



広報 ほうじょう

町の人口

(昭和54年4月30日現在)

前月比較

男 3,891人 (+25)

女 4,132人 (-2)

計 8,023人 (+23)

世帯数2,368世帯 (+9)



方城町議会副議長
田中道夫氏



方城町議会議長
山口忠市氏

町議会議長に

山口忠市氏

副議長に田中道夫氏が就任。

昭和54年4月22日統一地方選挙後初の議会臨時会が5月16日開会され、白石藤雄議員が臨時議長に選ばれ議長の選挙などが行われました。その結果、議長に山口忠市氏、副議長に田中道夫氏、議会代表監査委員に谷口弘氏が選出されました。各常任委員会の構成は別掲のとおりです。

議長就任にあたり

このたび、町議会の御支持をいただきまして議長に就任いたしました山口忠市でございます。もとより無学非才ではありますが、その責務の重大さを深く肝に銘じて地方自治の要である議会運営には議員各位のご協力を戴きまして全力を尽す覚悟でございます。議会と町執行部とは常に車の両輪であらねばなりません。その上に町民の方々が安心して乗っていただきより安全でより快適な施策を追求しながら、方城丸の舵取をするのが私達議会に課せられた務でもあると自覚しています。幸いにして私、過去3期、12年に亘り議席の未端を戴き、一生懸命に皆様方の手となり足となつて努力もし、勉強もいたしましたつもりでございますが、何よりも心強いことには諸先輩議員各位の温い助言なり力強いお教示を仰ぎ衆知を傾注すれば必ずや重責を全うし得るものと信じています。

施策面ですが、特に鉱害復旧問題が町復興の最大の課題であるとの認識のもとで町執行部と緊密な連携をもちながら、更には町民の皆さんと共に対外的に決断を迫らなければならぬ重大な時期に到来しているものと考えます。勿論鉱害復旧問題は慎重に対処しなければなりません。これが解決し復旧事業を進めることで環境が整備され、失業対策につらなり公共施設の改善等々が見えてくる住みよい方城町の復興が約束されることを念じて精魂の限り努力をいたす所存です。幸いにして伴侶としては人格見識ともに兼ねそなえておられる田中道夫副議長を迎えております。ともどもどうぞよろしくご指導・ご支援をお願いし町民皆様のご多幸をお祈りし就任のごあいさつを申し上げます。

報
ほうじょう
(106号)

昭和五十四年六月一日発行

発行 方城町役場
編集 企画印刷室
印刷 協和印刷